



校長室だより

黒部市立村椿小学校

文責：校長 寺島紀子

令和6年10月4日

第21号

10/1(火)学校訪問研修の一日

1日(火)は県教委と市教委からの大勢の方々に本校の様子を観ていただき、ご指導をいただく訪問研修日でした。年に1回の貴重な機会ということで気合いが入っている大人の雰囲気を感じ取り、子供たちもいつもの元気にほんの少し落ち着きと気合いをプラスして、しっかりと過ごした一日でした。

★「居心地のよい学校ですね！」

この日、7つの教室で1時間ずつ授業を公開しました。各担任は予め作成していた「学習指導案(授業のプラン)」を基にしつつ、実際の子供の反応を見て臨機応変に軌道修正を加えながら授業を行いました。各教室では学習の内容にぐっと入り込み、授業を楽しむ子供の姿が見られました。

児童の下校後に上学年と下学年の2部会に分かれての部会研修と、全体での研修を続けて行いました。指導助言の先生方から、各授業についての感想や助言をいただきました。その中からいくつかを挙げると、

《下学年(1～3年、わかば)》

- ・「楽しもう」という目当てがとてもよかった。子供自身が創意工夫し調整する姿が見られた。
- ・ICTを効果的に活用し、理解が進んでいた。
- ・振り返りの時間が十分にとれていた。
- ・児童のよさを引き出したいという担任の願いがあり、手立てが工夫されていた。

《上学年(4～6年、なかよし)》

- ・教師の持ち味を生かして体験等を示すことで、児童の表情がより真剣になっていた。授業の雰囲気がとてもよかった。
- ・日常生活を想起する身近な学習課題だった。間違いから「そうか！」と学ぶことができるのは日頃の学級づくりがうまくいっているからこそだと感じた。
- ・ネームプレートを効果的に使い、一人一人が自分の立場を明らかにして考えることができていた。登場人物の心情を想像するために役割演技を取り入れたのもよかった。
- ・担任が子供によく寄り添っていた。一人一人のめあてに沿った振り返りをこまめに行うことが効果的だろう。

全体研修会では、一日の様子を振り返った総括として「子供たちと担任の先生との信頼関係がよく感じられた」「先生方が授業の中でいろいろと挑戦をしておられる姿が清々しく感じられた」「子供たちの真剣に学ぶ表情が素晴らしかった」「参加者にとっても学ぶことが多く、気持ちのよい時間を過ごすことができた。居心地のよい学校ですね」といったうれしい言葉をいただきました。4月以来、子供も大人も一緒になって進めてきている学校づくりの方向性を認めていただけたようで、ほっとしました。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしております！

校長室だよりへの感想

切り取り

できればお名前 or 児童名 ()



9月の短歌「運動会」が集まりました

今年度、子供が自分の体験や気持ちを表現する機会として、校長室から短歌づくりを提案しています。

9月の短歌のテーマは「運動会」またはその他でした。47人から77首が集まりました。

- タイヤ引き雨も気にせず結果待つ 勝つといいなあどきどきするな (5年O・S)
- 鼓笛隊みんなでかなでる最高のパフォーマンスをお見せしましょう (5年Y・H)
- 元気よく足をふんばりつなを引く かけ声合わせいっちだんけつ (4年Y・K)
- 先生もじゅんぴと練習がんばった 心をこめて感謝状です (4年T・K)
- 鼓てき隊苦手な笛も夏休み毎日いっぱい練習したよ (4年S・R)
- タイヤ引き引っぱり引かれ大せつ戦 でも最後にはタイヤの下に (5年I・A)
- うれしいな黒部おどりをおどったらママにほめられ心が晴れた (3年F・D)
- あつい中大きな声でおうえん歌 百メートル走やった！金メダル (2年H・S)

練習のこと、本番中のいろいろ…。それぞれの子供の世界が表現されていて楽しくなりますね。

10月のテーマは「家族のこと」です。たくさんの子が短歌に挑戦してくれることを期待しています。

シリーズ「教室におじゃまします」10/2(水)3年外国語活動の巻

“Hello, OO. How are you?” から始まるいつもの挨拶に続き、この日

から3年生はいよいよアルファベットの学習に入りました。まずAから順に文字と発音を確認します。Mは口を閉じる、Nは口を閉じない、といった細かい違いをALTのステフ先生が丁寧に口元を見せながら示します。子供たちもあとについて何回も練習しました。

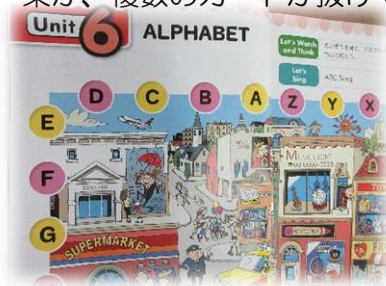
「ABCの歌」は途中の「L M N O P」の部分の予め練習しました。「早口言葉みたい！」と言いながらも、なかなか上手になり、ステフ

先生から“Nice job!”とほめてもらいました。みんな嬉しそうです。

次はお楽しみのゲームです。JATの越後先生がルールを説明します。ゲーム1は穴埋め問題です。“Go to sleep!”のかけ声で一旦机に突っ伏して目隠し。その間にいくつかのカードが抜き取られます。再び体を起こし、抜けている文字を答えます。ABCの歌の成果か、複数のカードが抜けていても、すぐにその文字を答えることができていました。Very good!

ゲーム2はピンゴです。上手く揃った子は村田先生からスタンプを押してもらいました。ほぼ全員クリア!です。

ゲーム3は教科書の絵を使って文字ミッケ(I spy)です。みんなたっぷりアルファベットに親しみました。



<おまけのひとりごと> 県教委の東部教育事務所から来られた主任指導主事の米田先生は、かつて高志野中学校に勤めていたときの同僚でした。その後勤務先もバラバラになり、交流もあまりなかったのですが、今回の訪問研修の機会に久しぶりに再会し、じっくりとお話をする時間がありました。その米田先生から、「村椿小学校には先生方のやってみよう!という楽しんで挑戦する空気が感じられる」と言っていただき、何より嬉しかったです。20数年前の高志野中の職員室もまさにそうだったなあと懐かしくもありました。

★この「校長室だより」のカラー版は本校のホームページをご覧ください。★ご意見、ご感想などをお知らせください。お待ちしております!

校長室だよりへの感想

切り取り

できればお名前 or 児童名 ()